

ICTニュースレター

蚊、ダニ媒体感染症とは、病原体を保有する蚊やダニに刺されることによって起こる感染症のことです。人が野外作業や農作業、レジャー等でこれらの生息場所に立ち入ると蚊やダニに刺されることがあります。蚊やダニがウイルスや細菌などを保有している場合刺され人が病気を発症することがあります。刺されない為の対策が必要です。

厚生労働省

今年もあなたの血を狙って 奴らがやってくる!

～ダニ・蚊の襲来に備えよ～

草むらに入る時は注意しよう!

肌の露出を減らそう!

虫よけ剤を使おう!

ペットの虫よけも万全に!

蚊やダニは病気を持っているものもあり、咬まれないことが大切です。

【ダニが媒介する感染症】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つづが虫病・ライム病 など
【蚊が媒介する感染症】日本脳炎・デング熱・チクングニヤ熱・ジカウイルス感染症 など

蚊・ダニに咬まれないポイント

蚊・ダニ共通対策	ダニ対策
<ul style="list-style-type: none">●肌の露出を少なくする●長袖・長ズボンを着用する●足を完全に覆う靴を履く(サンダルなどは避ける)●明るい色の服を着る●虫除け剤を使用する	<ul style="list-style-type: none">●帽子・手袋を着用し、首にタオルを巻くなど●シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる●野外活動後は入室し、ダニに咬まれているか確認しましょう。特に、首、耳、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏などに注意しましょう。

蚊媒介感染症 厚生労働省

ダニ媒介感染症 厚生労働省

※各都道府県のダニ媒介感染症の状況については自治体ホームページでもお知らせしていきます。